

令和7年 労働災害発生状況（令和7年9月末現在）

(休業4日以上之死傷者数)

常総労働基準監督署

業種		業種別		年		6年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		28		25				3
	木材・木製品		3		3				
	化学工業		6	1	9	-1	-3		
	金属製品		12		8				4
	一般・電気・輸送用機械		6		7		-1		
	その他		25	3	27	-3	-2		
	小計		80	4	79	-4	1		
建設業	土木工事		4		4				
	建築工事(木造除く)		5		9		-4		
	木造建築工事		2		1		1		
	その他の工事		2		5		-3		
	小計		13		19		-6		
陸上貨物運送事業			33		39		-6		
畜産業			1		6		-5		
小売業			14		18		-4		
社会福祉施設			17		11		6		
その他			41	1	56	-1	-15		
計			199	5	228	-5	-29		

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
7年	17	21	20	22	25	35	28	21	10				199

年齢別	件数	率(%)
～19歳	2	1.0%
20～29歳	23	11.6%
30～39歳	26	13.1%
40～49歳	44	22.1%
50～59歳	63	31.7%
60歳～	41	20.6%

		規模別				事故の型別								
		規模 九人	一〇 九人	一〇 九人	一〇〇 人	墜落・ 転落	転 倒	激突さ れ	挟まれ・ 卷込まれ	切れ・ こすれ	交通事 故	動作の反 動	その他	合計
製 造 業	食料品		6	4	18	2	9	2	6	3		1	5	28
	木材・木製品		2	1		1	1		1					3
	化学工業		4	2		1	1		2	1		1		6
	金属製品	2	6	2	2	1	1	1	4	2		2	1	12
	一般・電気・ 輸送用機械	1	1		4		1		1	1			3	6
	その他	3	8	4	10	6	4	2	3	2		3	5	25
	小計	6	27	13	34	11	17	5	17	9		7	14	80
建 設 業	土木工事	1	3			1			1	1		1		4
	建築工事 (木造除く)	4	1			1				1			3	5
	木造建築工事	1	1			1	1							2
	その他の工事	1	1						1			1		2
	小計	7	6			3	1		2	2		2	3	13
陸上貨物運送事業		4	12	9	8	9	5	5	2		1	6	5	33
畜産業				1				1						1
小売業		2	4	2	6	1	5	1	1	1		3	2	14
社会福祉施設		2	6	5	4	1	8			1		7		17
その他		7	13	8	13	6	13	6	2	3	1	3	7	41
計		28	68	38	65	31	49	18	24	16	2	28	31	199

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。

※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

フォークリフト作業の安全

フォークリフトとの接触等による労働災害が発生しています。

1. フォークリフトの運転資格の確認

2. 定期自主検査等の実施

3. 作業計画の作成

4. 作業指揮者の配置

5. 荷と接触することにより労働者に危険が生じるおそれのある箇所に、原則、労働者を立ち入らせないこと。立ち入らせる必要がある場合には、誘導者を配置すること。

6. フォークリフトの用途外使用をさせないこと

等

11月は「建設荷役車両特定自主検査強化月間」です。
建設荷役車両(フォークリフト、不整地運搬車等)の点検実施状況を確認しましょう！